

ID:	=患者情報!B1		(CBDCA + nab-PTX +キイトルーダ) 療法				施行日	クール		
患者氏名	=患者情報!B2	殿								
年齢 性別	=患者情報!B6	=患者情報!B7	入院/外来	入力日	年	月	日			
疾患名	非小細胞肺癌			開始日	年	月	日			
クール	1週投与と2週休薬 CBDCA、キイトルーダ: Day1 nab-PTX: Day1、8、15 全4コース →PD又は有害事象無ければキイトルーダ単独で継続(別途レジメンの作成必要)			診療科	呼吸器 (<input type="checkbox"/> 内科 <input type="checkbox"/> 外科)					
適応基準	<input checked="" type="checkbox"/> 1st Line <input type="checkbox"/> 2nd Line <input checked="" type="checkbox"/> 3rd Line以降 <input checked="" type="checkbox"/> PS:0-1 <input type="checkbox"/> 術前 <input type="checkbox"/> 術後補助 <input checked="" type="checkbox"/> 進行 <input checked="" type="checkbox"/> 再発			医師名						
身長	cm	体重	kg	体表面積	0.00	m ²	告知の有無	P S	同意書取得	<input type="checkbox"/> 済

重要 B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。
 ※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。

薬品名	薬品名	単位	薬品名	単位	【必須】血液製剤に関する説明と同意書 <input type="checkbox"/> 済	外来化療加算	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 対象外
CBDCA AUC 6	アブラキサン 100 (PTX:アルブミン懸濁型)	<input checked="" type="checkbox"/> mg/m ² <input type="checkbox"/> mg/body	ヘムフロリスマブ 200	<input type="checkbox"/> mg/m ² <input checked="" type="checkbox"/> mg/body			

Day 8 および Day15 のアブラキサンのみ投与する場合は⑤のみ投与。

レジメン内容

順番	医薬品名	投与量	投与部位	投与スケジュール
Day1				
①	アロリス点滴静注(235mg)	1V	D.I.V	30分
	デキサート注(3.3mg)	3.3mg		
	アロキシ点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/袋)	1袋		
②	生理食塩液(50mL)	50mL	D.I.V	10分
③	ヘムフロリスマブ注 [キイトルーダ]	200 mg	D.I.V	30分
	生食液(50mL)	50 mL		
④	生理食塩液(50mL)	50mL	D.I.V	10分
⑤	アブラキサン点滴静注用 (パクリタキセル:アルブミン懸濁型)	mg	D.I.V	30分
	生食液(100mL) ※	100mL		
※残った生食液を全て抜き取り(空の点滴バッグを作成)、必要量を混注				
⑥	カルボプラチン注(CBDCA)	mg	D.I.V	60分
	生食液(250mL)	250mL		
Day8、15 (前投薬不要)				
⑤	アブラキサン点滴静注用 (パクリタキセル:アルブミン懸濁型)	mg	D.I.V	30分
	生食液(100mL) ※	100mL		
※残った生食液を全て抜き取り(空の点滴バッグを作成)、必要量を混注				

血漿分画製剤で、ロット番号の記録および保存が必要!

調製法に注意して下さい。 ※アブラキサン点滴静注用 調製法参照
 1バイアル当たり20mLの生食液を抜き取ります。
 残った生食液を全て抜き取り(空の点滴バッグを作成)、必要量を混注して下さい。

アブラキサンについて、インラインフィルターは不要ですので、使用しないで下さい。

薬剤師へ;キイトルーダ混注時は必ずフィルター付きプライミングセットを使用して下さい。

注意事項など

	1-①	1-②	1-③	2-①	2-②	2-③	確認者	監査者
Day	1	8	15	22	29	36 ...		
カルボプラチン	↓			↓				
アブラキサン	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
キイトルーダ	↓			↓				

- 【払出し～回収まで】
- ①Goが来たらアブラキサン注を棚から取り出し、管理簿へ記入+シール貼付する。 ※事前準備はしない
 - ②注射箋薬剤部控えにロットシールを貼り、控えをコピーする。 ※控えコピーは「血液製剤(コピー)棚へ
 - ③看護部側へは、注射箋・薬剤包装箱・ロットシールを払い出す。
 ※注射箋には「実施後、ロットシールを貼り薬局へ処方せんを戻して下さい」シールを貼付する。
 (混注業務は薬剤部のため、薬剤現物の搬送は発生しないため、包装箱にロットシールを貼付して払い出す)
 - ④看護部側は投与後、注射箋にロットシールを貼付し、薬剤部へ速やかに返却する。
 - ⑤薬剤部は、実施後の注射箋が戻ってきたら、ロットシールが貼付されていることを確認し、「血液製剤(戻り)棚」に入れる。